

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	和
住 所	長野県上伊那郡飯島町田切160-144
電話番号	0265-98-0068

事業所番号	2012400327
管理者名	齋藤 八重美
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(IV) 支援力向上 (※)		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)		5	
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(II) 生産活動		60	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満			
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			

(III) 多様な働き方 (※)		15	点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計 (注1)		7	
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出していない。	○		
期限内に提出していない場合:-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	17,370	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,406	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	5.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（6月～5月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,022,160	円	利用者に支払った資金総額	14,520,322	円	収支	1,501,838	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,361,937	円	利用者に支払った資金総額	16,753,274	円	収支	1,608,663	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,777,847	円	利用者に支払った資金総額	16,763,443	円	収支	14,404	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に☑をつけること）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(IV) 支援力向上

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組ありと選択とした場合に☑をつけるとともに、具体的な内容について記載すること）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 支援力向上研修 研修講師 株式会社GLUG 実施日・受講者数 10 月 25 日 5 人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 第三回はぐくみ学会 実施日 11 月 22 日 ※学会誌等名 第三回はぐくみ学会 掲載日 12 月 6 日 発表テーマ	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している又は他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 はぐみふなやす支所 実施日/参加者数 12 月 18 日 2 人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 八十二銀行PR展 主催者名 八十二銀行 日時 9 月 1 日～12 月 31 日 内容 ロビーにお弁当のパフレットやポスターを展示	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 8 名 うち昇給・昇格を行った者 6 名 当該人事評価制度の周知方法 文書にて通知	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは障害者ピアサポート研修を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	和	事業所番号	2012400327
住 所	長野県上伊那郡飯島町田切160-144	管理者名	齋藤 八重美
電話番号	0265-86-3260	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：有限会社マルイチフードサービス 実施日程：毎週月曜日から金曜日 実施した生産活動・施設外就労の概要 ：食肉カット作業、お弁当調理、お弁当箱洗浄 利用者数 カット作業1名 お弁当調理3名 洗浄1名 事務3名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい：実際の会社で作業すること によって一般就労を体験すること 地域にとってのメリット：人材確保が可能となる 対象者にとってのメリット：失敗を事前に経験できる 作業上のコミュニケーションが経験出来る</p>	<p>【調理作業中】</p>  <p>デラックス弁当</p>
<p><成果></p> <p>実施した結果：今年度は一般就労につながった 利用者さんがいなかったが自信は持ってもらえた。 得られた成果：一般就労への意欲が出始めた 利用者さんがいる。 課題点：一般就労先の訪問を重ねて利用者さんの ニーズに合った就労先を斡旋できるようにする</p>	

連携先の企業等の意見または評価

利用者さんが休まず出勤して来てくれるので「体調管理は何かしているのですか？」と聞いたところ「睡眠、栄養、運動など気を付けています。」と言っていた。ひじょうにプロ意識が高いと感じている。これからいろいろな利用者さんを受け入れるにあたり、もっと幅広い作業を用意して受け入れ体制を整えていく必要があると感じている。利用者さんのポテンシャルを引き出せるよう工夫が必要であると感じている。

連携先企業名	有限会社マルイチフードサービス	担当者名	松村敏一
--------	-----------------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	和合同会社
住 所	長野県上伊那郡飯島町田切160 - 144
電話番号	0265 - 98 - 0068

事業所番号	2012400327
管理者名	齋藤 八重美
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：会議室
 実施日程：令和6年12月20日(金)
 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
 ：生活に必要なお金、リスク管理について
 利用者数 7名

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい
 利用者にとってのメリット
 ：メールを利用した詐欺被害にあわないための講習
 FPの要素をわかりやすく楽しく学んで活かす。

<成果>

普段何気なく使っているお金に関して、身近であるが
 知らないことも多くあり真剣に話を聞いていた。
 家族に今日の勉強会の事を伝えたいという声もあった。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

みんなメモを取りながら真剣に学んでいた。学ぼうとする姿勢が素晴らしかった。
 次回は職場の人間関係について（注意、支援を聞き入れる心構え等）勉強の機会があると良い。

連携先企業（担当者）	なのはな社会保険労務士事務所 代表 原田 祥子
------------	-------------------------

利用者からの意見・評価

- ・電子マネー、プリペイド、クレジットカードなどは便利な反面、目に見えないお金がある事の大切さを知った。
- ・インターネットやSNSを通じたトラブルにも注意したい。
- ・収支とバランスが大切である事を知った。貯金が出来たらなおのこと良い。
- ・身の覚えのない請求に関しては、完全に無視する。
- ・勢いでお金を使ってしまいう事が多いので、勉強会に参加してよかったです。